

「HPV ワクチン接種後に多様な症状を呈した患者数のサーベイランス」に関する研究

1. 研究の対象

研究実施許可後に HPV ワクチン接種に何らかの症状を訴えて岩手医科大学附属病院を受診した方

2. 研究期間

研究実施許可後～2027年3月31日まで

3. 研究目的・方法

HPV ワクチンの積極的勧奨再開に伴い、ワクチン接種後の多様な症状を呈する患者が増加した場合、それを早期に把握し迅速で適切な支援に繋げることを目的とします。

厚生労働省に登録された人パピローマウイルス感染症の予防接種後に生じた症状の診療に係る協力医療機関が全国に84施設あり、該当する本学は1か月に1回、ウェブアンケートフォームで研究代表機関に報告します。その後、研究代表機関から厚生労働省に報告され、必要な対策が講じられます。

4. 研究に用いる試料・情報

HPV ワクチン接種に係る

- ・受診患者数
- ・新規受診患者数
- ・継続受診患者数
- ・延べ受診患者数
- ・新規患者数のうち、紹介患者数
- ・受診患者のうち、副反応疑い申請患者数
- ・新規患者数のうち、ワクチン接種後1週間未満に発症した患者数
- ・新規患者数のうち、ワクチン接種後1週間以降1か月未満に発症した患者数
- ・新規患者数のうち、ワクチン接種後1か月以降に発症した患者数

本研究で取得した上記の情報は、研究終了後5年間保管し、保管期間終了後は適切に廃棄します。また、上記の情報は、将来別の研究に二次利用する可能性及び他の研究機関に提供する可能性があります。

5. 外部への試料・情報の提供

研究代表機関へのデータの提供は、ウェブアンケートフォームに入力し、報告する形で行います。

6. 研究組織

研究代表者

国立成育医療研究センター 政策科学研究部 部長 竹原健二

共同研究機関

川崎市健康安全研究所 所長 岡部信彦

愛知医科大学病院 副院長 牛田亨宏

愛知医科大学疼痛緩和外科 特任教授 西原真理

既存試料・情報の提供のみを行う者

岩手医科大学 産婦人科学講座 教授 馬場 長

7. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

本学責任者：

岩手医科大学 産婦人科学講座 教授 馬場 長
〒028-3694 岩手県紫波郡矢巾町医大通二丁目 1-1
電話番号 019-651-5111 (内線 3769)

研究代表者：

国立成育医療研究センター 政策科学研究部 部長 竹原健二